



2022年5月13日

各 位

会 社 名 エフビー介護サービス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 柳澤秀樹
コード番号：9220 東証スタンダード市場
問合せ先 常務取締役 片岡 将
TEL. 0267-88-8188

2023年3月期配当予想（上場記念配当）及び配当政策の変更に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日開催の取締役会において、配当政策を変更し2023年3月期の配当予想を以下のとおりいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当政策変更の理由

当社の配当政策につきましては、当社が一定水準以上に成長し、財務の安全性が確保された段階で、配当の実施を検討する予定としておりましたが、2022年4月7日の東京証券取引所スタンダード市場上場時の増資により自己資本の充実がはかられたこと、及び2023年3月期の連結業績予想において連結自己資本比率30%以上を見込んでおり、一定の財務の安全性を確保できると判断しましたので、配当政策を変更し、株主の皆様への利益還元策の一環として下記のとおり配当を行うことといたしました。

2. 変更内容

〔変更前〕

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして認識し、将来の事業展開と経営基盤の強化を図るための内部留保資金を確保しつつ、株主への配当を安定かつ継続的に実施することを基本方針としております。

将来的に剰余金の配当を行う場合は、期末配当の年1回を基本方針としております。なお、当社は中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。

〔変更後〕

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして認識し、株主への配当を安定かつ継続的に実施することを基本方針といたします。一方、事業展開と経営基盤の強化を図るための内部留保資金の拡充も重要な経営課題の一つと認識しているため、当面、自己資本比率が50%未満の間は、連結配当性向25%を目指す所存です。

なお、剰余金の配当を行う場合は、中間配当と期末配当の年2回を基本方針といたします。当社は毎年9月30日現在の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、中間配当を行うことができる旨を定款に定めており、配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。

3. 2023年3月期配当予想（上場記念配当）について

当社は会社設立以降、将来の事業展開と経営基盤の強化を図るための内部留保の確保を重視してまいりましたが、2022年4月7日に東京証券取引所スタンダード市場に新規上場し、増資による自己資本の充実と2023年3月期の連結業績予想を反映して、配当政策に基づき2023年3月期より剰余金の配当を実施することといたします。

2023年3月期の配当予想につきましては、年間で1株当たり28円といたします。加えて東京証券取引所スタンダード市場への上場を記念いたしまして、中間配当において1株当たり5円の記念配当を実施することといたしました。

これにより、2023年3月期の配当につきましては、1株当たり33円（普通配当28円、記念配当5円）となる予定です。

4. 配当の内容

	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
今期予想 (2023年3月期)	13円00銭 (普通配当8円00銭) (記念配当5円00銭)	20円00銭 (普通配当20円00銭)	33円00銭 (普通配当28円00銭) (記念配当5円00銭)
(2022年3月期)	—	—	—

(注) 2022年3月31日を基準期とする2022年3月期の剰余金の配当は、2022年4月7日に公表したとおり無配とさせていただきます。

以上